

令和6年度三田市高校生議会 質 問 書

【質 問 者】 16番 三田西陵高等学校 2年 山迫 幸輝 (やまさこ こ
うき)

【担 当 課】 健康福祉部 人権共生推進課

【答弁予定者】 健康福祉部長

【質 問 事 項】 男女での役割を固定しないために社会ができること

【質 問 内 容】

16番 高校生議員の三田西陵高等学校2年の山迫 幸輝です。

私からは男女での役割を固定しないために社会ができることについて質問
します。

私はSDGsを調べたことから、三田市が性別によって縛り付けられないよう
な街になればいいなと考えています。

今の三田市は三田市男女共同参画市民意識調査から家事や育児で男女同じ
くらいの仕事量を望んでいることに反して、実際には主に女性が担っている
という結果が出ていることが現状です。つまり、家庭内での意識の差異を少な
くすることが課題だと考えられます。同調査から女性が仕事を続けられるた
めに改善が必要なものを選ぶアンケートにて、「家事、子育て、介護等に家族
の協力や理解が得られない」「実質的に仕事と家庭の二重負担を強いられる」
の項目は特に男女間で意識の差がありました。そこで、私は幼少期から性に基
づく固定概念をなくすために、男女共同参画に関する教育の充実、そして教育

関係者、保護者自身で性に縛られない姿勢をみせることが重要と考え、提案します。

今より男女共同参画に関する教育が実現することによって、自分が望む役割を持って暮らしていけるような街になると思いますし、私たち若者も性がきっかけで諦めてしまうようなことがなく街づくりに参加することができます。

以上を踏まえて、固定的な性別役割分担意識を変えること、ひいてはその教育の充実について、市の考えをお聞かせください。

【答 弁 内 容】

私からは、山迫議員ご質問の「男女での役割を固定しないために社会ができること」についてお答えします。

国際目標であるSDGsの一つとして、ジェンダーの平等が掲げられ、その実現に向けた動きは、世界共通の目標として取り組まれています。昨年6月に世界経済フォーラムが公表したジェンダー・ギャップ指数では、日本は118位と評価は低く、すべての人の人権が尊重され、一人一人の多様性を認め合い、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画の実現が重要な課題となっています。

本市においては、令和5年3月に策定した「第6次三田市男女共同参画計画」に基づき「すべての人が自分らしく輝けるまち」を基本理念に掲げ、市民の皆様をはじめ関係機関や団体の皆様、企業と連携し、家庭や地域、職場などあらゆる分野で男女共同参画社会の実現に向けた取組を進めているところです。

推進にあたりましては、三田市人権・男女共同参画プラザが中心となり、多角的な視点から、男女共同参画や女性活躍につなげる講座やイベントを開催しております。特に、議員ご指摘の家庭内における「性別役割分担意識」の解消に向けては、市民のみなさま向けの啓発講座を開催し、「固定観念」や性別に基づく「ステレオタイプ」について学んだり、ワークライフバランスの重要性に着目し、その実現に向けた企業側の取組や個人の心がけについて、実際の事業主や育児休業取得経験者をゲストに迎えてパネルディスカッションとグループワークを行いました。

その他にも、昨年12月に開催した人権と共生社会を考える市民のつどいでは、「アンコンシャスバイアス」をテーマとして、無意識の思い込みによる問題点について啓発を行いました。「男は仕事、女は家庭」といった性別による無意識の思い込みに基づく働き方や慣習・慣行などが、私たちの周りには未だに根強く見られることについての気付きや、その改善に向けてはコミュニケーションが大切であることなどについて、落語を通してお伝えしたところです。

また、学校教育においては、家庭科等の教科において、性別に因ることなく、児童生徒自身の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付く力の育成に取り組んでいます。

一方、令和4年の三田市男女共同参画市民意識調査結果からは、男女で比較

した場合、男性の方に常勤雇用が多く、長時間労働や、通勤時間などの要因から家事などに十分な時間を取れない現実があると考えられます。

固定的な「性別役割分担意識」は、女性の社会参画の阻害や、男性の生き方を狭める一因となり、それが結果的にすべての人の個性と能力を十分に発揮できる社会の実現を妨げてしまいます。

男女共同参画社会の実現のためには、意識改革を進める啓発活動が必須であり、引き続き、事業や情報発信に工夫しながら男女共同参画意識の醸成を図ってまいりますので、議員のご理解とご協力をお願いいたします。